

# ほほえみだより

**ご挨拶** 理事長 杉本 吉男

新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様にはご壮健にて新しい年をお迎えいただいた事と心からお慶び申し上げます。NPO法人サポートハウスほほえみも設立以来十二年を過ぎようとしています。地域のみなさまには、格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。設立当初より行つて参りました三つの事業、いずれも順調に推移してまいりました。元氣村の事業も利用者が増え週一回のサロンを二回にして欲しいとの要望もあります。滋賀型地域活動自立支援事業は平成十七年に滋賀のモデルとして社会的引きこもりの方の活動場所と、社会復帰の支援の場として十年が経過致しました。最初は一歩へ出て来てくれるだけで大変なことでした。家族の中でも母親だけが話が出来ない、又昼と夜の生活リズムが逆転している。そのような子供等を職員が何回も訪問を繰返し、ようやく出てきてくれたものの、他人とのコミュニケーションがとれないと云うのが普通でした。しかし、日がたつにつれ、元々能力や意識の高い子供達で他人との話も出来る様になり、資格を取得するたため勉強する等、何とか自立を目指し努力をする意気込みは見られますが、すぐ実社会に出て就労するにはあまりにもハードルが高く実社会との間に中間的な生産活動の場所が必要だと感じておりました。そんな折、NHKテレビ、クローズアップ現代で二〇一三年秋に放映された秋田県藤里町の事例が全国的に話題になり各地で後援会がもたれてる事を聞き二月二十八日に甲南町の忍の里プラザにて講演会をお願いする事にしました。若者が社会の中で生き生きと暮らしていける環境を一刻も早く実現できるように念じつつ、この催しをさせていただきます。皆様方のご来場をお待ちしております。

**青少年自立支援ホーム一歩の活動**

当ホームは、義務教育終了後の青少年を対照とし、何らかの理由で自立できず「社会的ひきこもり」と称され、長期に亘り社会活動に参加せず苦しんでいる若者達と、行動を共にして社会復帰を支援する法人です。「日中活動の場の提供」との主旨の補助事業A県及び市Vに取組んで居ります。補助事業の名称は「滋賀型地域活動支援センター」と称し「障害者総合支援法」に基づくサービスの対象とならない障害者・難病・薬物依存症・社会的ひきこもり等に対する支援です。支援に当たっては、通所者の自主性を大切にして、見守りを重視した指導を実施し、結果を求めたり、強要すること等は避けて興味のある分野を伸ばす努力をして居ります。又、家族との連携を密にした支援が中心となり「家族会」の充実も大切なこととなります。個人情報取扱いの取扱いは、最優先の義務として相談業務に取組んで居ります。保護者の皆様方、悩み事は抱きこまず私達スタッフを信じて頂きます是非一度ご連絡を賜り度くスタッフ一同お待ちしております。 || 一歩所長 ||



山へ出かけました。寒かったけど楽しかった。食事会皆で作った料理おいしかった。

**元氣村 要支援対応サロン**

地域支援事業をさらにすすめます。

一日一日を大切に生きたい。九十歳を迎えられた高齢者介護予防サロンが根付いて四十年が経過しました。いまでは元氣村の主人公として御自分の得意な技を生かしていただいています。お互いに健やかな一年を迎えられます様に、スタッフ共々意義あるサロンとして努力してまいります。



**あれ・これ・誰**

健康体操 歌・楽器 ゲーム

・手芸 雑巾作り

**ハートおばさん**

新しいケーキはじめました。  
**シフォンケーキ** フワツとしておいしいです。

オレンジ味

ゆず味

抹茶味

バナナ味です。

一度試食して下さい。



**ボランティア(有償)**

毎週水曜日

九時から十五時

・話し相手・料理作り

・送迎・掃除等

**お問合せ**

住所 甲南町葛木1399-5

事務局 0748-86-6406(橋本)

Eメールアドレス

[il-ppo@indigo.plala.or.jp](mailto:il-ppo@indigo.plala.or.jp)

ホームページ URA

<http://www7.plala.or.jp/npo-hohoemi>